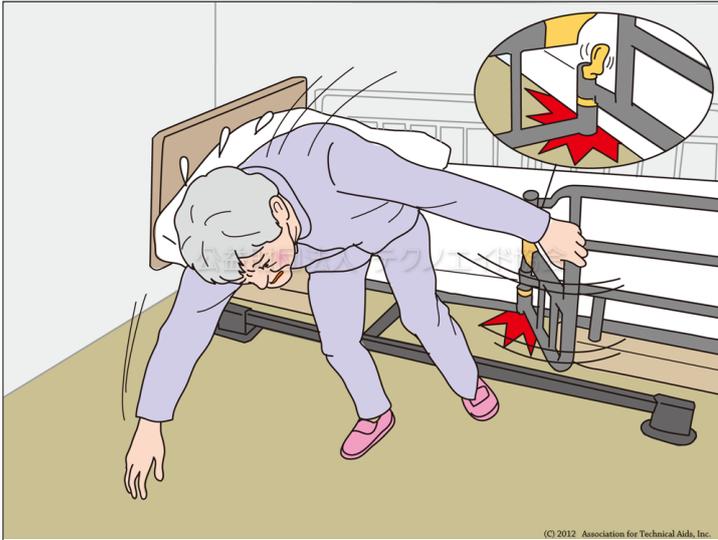


Case : 34

しっかりと固定されていなかったベッド用グリップにつかまり、前方に転倒しそうになる

場面の説明

ベッドから降りようとベッド用グリップのアームをつかんだ際、固定されていなかったので、勢いで前方に投げ出された



利用シーン	 起居・就寝  立ち座り
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	181227 (ベッド用サイド・レール, ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

最近の製品ではロックが簡単に解除されないような構造になっていますが、旧式のものでは布団などの引っかかりで外れやすいものもあります。力をかける前にかたつきを確認すると安心です。外れやすい機種の場合、可能であれば、製品の交換を検討しましょう。また、介助者のロックのかけ忘れなど、人為的なミスも考えられますので注意してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：ロックをかけ忘れていた
- モノ：ロックが外れ易い旧式のものだった
- 管理：メンテナンスの際にロックが外れやすいことを見落としていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 34

しっかりと固定されていなかったベッド用グリップにつかまり、前方に転倒しそうになる

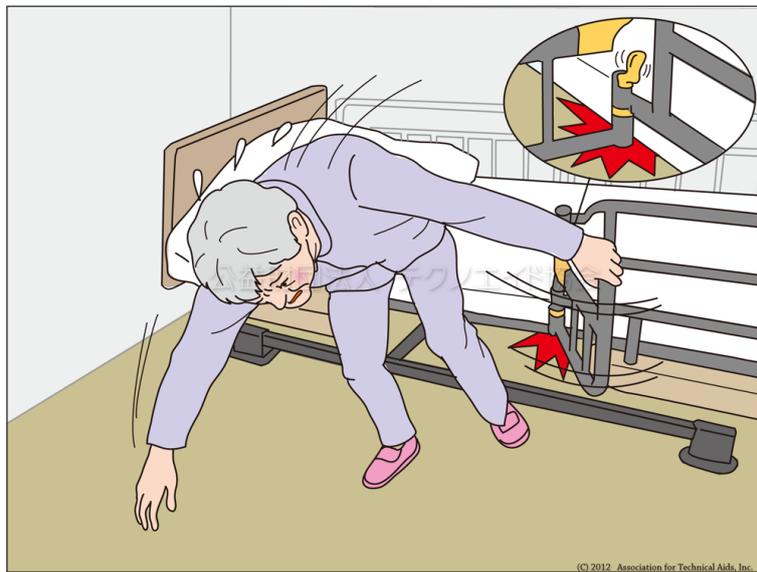
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ベッドから降りようとベッド用グリップのアームをつかんだ際、固定されていなかったため、勢いで前方に投げ出された



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ